

# Press Release

## 令和3年春の外国人叙勲

### ダゴ・ツェリン氏の旭日重光章受章

2021年4月29日  
在ブータン日本国大使館

2021年4月29日、日本政府は令和3年春の外国人叙勲受章者を発表し、この中でダゴ・ツェリン元駐日ブータン大使（インド常駐）が叙勲されることが公表されました。ツェリン氏は、日本・ブータン間の関係強化及び友好親善に寄与した功績が認められ、本年、旭日重光章を受章することとなりました。なお、ブータン人に対する叙勲は今回が初めてとなります。

- ・賞賜： 旭日重光章
- ・功績概要： 日本・ブータン間の関係強化及び友好親善に寄与
- ・主要経歴： 元 内務大臣（1991年～1998年）  
元 駐日ブータン大使（インド常駐）（1999年～2008年）

ツェリン氏は、1991年から1998年までブータン内務大臣を務めました。当時の内務大臣は、文化特別委員長も兼務しており、同氏は、内務大臣として要人往来における支援のみならず、ブータン政府機関で活動する日本人研究者や我が国国立民族学博物館とブータン国立博物館の協力関係を促す等、日ブータン間の文化協力の促進を初期の頃より担い、日ブータン関係の発展に寄与してきました。

また、同氏は、1999年から2008年に至るまで駐日ブータン大使（インド常駐）を務めました。同人在任中に、日ブータン間における要人往来や文化交流が活性化し、ブータン首相による初めての訪日も実現されました。また、同氏は、日本兼轄大使として訪日の機会を捉え日本国内の地方にも積極的に足を運び、各地のブータン友好団体との関係構築に努めることで、日ブータン間の相互理解の促進にも大きく貢献しました。

在ブータン日本国大使館は、今回の叙勲に際し、ツェリン氏の長年に亘る尽力に対する敬意を表します。